

# あすなる

北部地区農村環境改善センター

発行 青森市北部地区  
農村環境改善センター  
〒038-0054 青森市奥内字宮田 41-3  
TEL 017-754-2244  
FAX 017-754-2244

## 講座レポート 「見る・触れる」地元の縄文文化を学ぼう! (7/16)

「縄文時代ってどんな時代」  
・約 16,000 年前から約 3,000 年前までの約 12,000 年続いた時代  
・土器の形から 6 つの時期(草創期、早期、前期、中期、後期、晩期)に分けられる。  
・狩猟(狩り)や採集を行っていた時代。  
・土器・石器・木器(木でつくった器)を使っていた。

「縄文時代の環境」  
・数年おきに寒冷化から温暖化、また寒冷化へと環境変動の激しい時代。  
・温暖化の現代よりも、気温が高かった時期がある。



「縄文時代の台所」 炉  
\* 今のコンロの役割は?  
**炉(ろ)**  
・竪穴住居の床を掘って造った。石や土器を敷いたものもある。  
・土器・鍋の役割(煮炊きに使う)食料の貯蔵・保管にも使用。

「埋蔵文化財調査センターの事業」「地元の縄文再発見」の詳細は、  
・埋蔵文化財調査センターへアクセスしてください。



新城にある青森県埋蔵文化財調査センターで開催された講座です。14名の参加者は、伊藤 由美子講師の講義に耳を傾けた後に、館内の施設見学を行いました。講義は、①「縄文時代の環境と縄文人の生活」②「埋蔵文化財調査センターの事業」③「地元の縄文再発見」の3つありました。

施設見学で特にひときわ参加者の目を引いたのは、X線室に設置されていた機械です。東京以北では青森県にしか設置されていないそうです。出土品を詳しく分析して保存処理をするのに活用しているそうです。出土品のX線やCT画像処理もできるそうです。

施設見学中に参加者から様々な質問が出され、埋蔵文化財調査センターの資源を活用できる講座を他の市民センターでも開催してほしいという声も聞かれました。新しい観点で来年も講座を開催したいものです。



高価なX線装置とつり針のX線写真

土器や石器に触れる参加者

## 講座レポート ヨウさん家の家庭料理「蒜泥白肉・上海風春巻き」 (8/8)

猛暑の中、『ヨウさん家の家庭料理』講座が開催されました。講師は上海出身中国人留学生ヨウ ブンテイさんです。青森中央学院大学大学院の2年生です。青森市内から12人(男性2人、女性10人)が参加しました。「蒜泥白肉(ゆで豚のニンニク!!ソース)」と「上海風春巻き」の作り方を教えてくださいました。

【蒜泥白肉】<食材(4人)>  
・豚バラ肉ブロック 500g  
・きゅうり 3本・砕いたピーナッツ 少々  
<調味料>A(生姜 50g 長ネギ 3本 酒 200ml)  
<たれ>B(醤油 大さじ1  
・砂糖 大さじ2・ドンキーのラー油 おおさじ2  
・黒酢 おおさじ3・にんにく(みじん切り) 3片)



①水を張った鍋に豚肉とAを入れ火にかけ沸騰したら弱火にし、蓋をして20分茹で、そのまま冷やす。(30分)  
②きゅうりは両へたを切り落とし、ピーラーでスライスする。  
③Bを混ぜ、たれを作る。

【上海風春巻き】<食材>  
(4人)・豚ひき肉 300g  
・春巻きの皮 30枚・白菜 1/4・筍 1/4・椎茸 6個・生姜 少量・青ネギ 適量  
<調味料>・砂糖 小さじ2・塩 少々・醤油 大さじ1・味覇 少々・サラダ油 500g・片栗粉 大さじ1・黒酢(たれ) 大さじ2



①食材を千切りにし、全具材を炒めて味付けをした後粗熱をとる。  
②春巻きの皮で具材を包み、油で揚げて完成。

④豚肉を取り出し、薄切りにする。  
⑤皿に肉を盛り付け、ピーナッツをかけて完成。

参加者からは「中国料理はあまり作る事がないので、たれとか参考にして家で作ってみます」等の感想をいただきました。

猛暑の中、「スカイブルーに染まる～藍の生葉染め体験～」講座が、15人(男性2人、女性13人)の参加を得て開かれました。講師は、北部ものづくり伝笑会の方々が務めてくれました。染色、織物講師の中川麻子さんが、アドバイザーとして助言をしてくださいました。下記のような手順で絹ストールを染めました。

- ① 藍の茎から葉を取る。4等分する。 ② ネットに藍の生葉を入れて縛る。ネットは二重にする。



- ③ 洗面器に水を入れ、生地を浸す。  
※模様を付けてから浸す。 ④ 洗面器に水を入れ、②を水が緑色になるまでよく揉む。  
※手早くひたすら(20分程度)揉みだす。染液の完成!



- ⑤ 生地を④の中で染める。※染液から出ないように揉むことが大事! 生地が青く染まったら取り出し、流水で洗う。 ⑥ オキシドールを入れた水に染めた生地を浸し、5分後に流水で洗って干す。



参加者からは「とても楽しく良い作品ができました」「初めて藍染めに挑戦しました。とても美しい色に染まり、感激です」「次回は模様付けに挑戦したい」等の感想をいただきました。

## 業務員のコーナー

**これまでに、こんな講座が開催されました!** 担当 稲葉

### 夏休みこどもの映写会「世界の名作童話 2」

毎年夏休みと冬休みにDVDや16mmフィルムの上映会を行っています。歩いて5分ほどのところにある、あすなろ幼稚園の園児30名が歩いてきてくれます。

今回の上映は「ピーターパン」や「ガリバー旅行記」などの名作童話集です。

古いDVDということもあったのか、子どもたちからは、「知ってるおはなしと違う」「ちょっと怖い」といった声がありましたが、最後にはみんな揃って「おもしろかった!」と楽しそうな様子でした。

見に来てくれる子どもたちがいる限り、続けていきたいと思っています。



### 編集後記

市民センターでの講座やサークル活動が、盛んに開催され、コロナ禍以前と変わらない様子です。市民の皆様が明るく元気に楽しんで、学習活動に取り組む姿が市民センターに戻ってきました。今後も市民の皆様の学習活動を支援し、より有意義な学習情報の発信に努めてまいります。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F  
青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164 (内線36)

北部市民センター担当: 須藤、横内